

## 去勢避妊の前にワクチンや検査をするのは飼い主の自由だが、病院が、「去勢避妊手術をするなら、事前に必ずワクチンと検査を」と強要するのはおかしい。

強制する病院の主張が正しいとするなら、強要しない病院はおかしいことになる。

「事前検査をすれば、不妊手術後に問題が起こりうる個体の場合、リスクを回避できる」と病院は言う。それも一理あるが、リスクがあるから去勢避妊はしないほうが良いという主張は、去勢避妊をしないことによるデメリットについて無視することになる。検査を義務づける病院は、検査をきっかけにホームドクターになろうとしているのでは？

検査で病気を探し出し、放置しておいても問題のない症状を大きさに飼い主へアピールし、『治療しないなら愛情のない不良飼い主だ』という論調で飼い主の罪悪感を煽って、病院が儲ける体制の感がある。良心的料金の病院ならば病院の主張も信用性があるが、治療によって病院がかなり儲かるという料金ならば疑わなくてはならない。

## 野良猫の去勢避妊は、術前術後に逃がさないようにすることが何よりも難しい。

手で捕まえることができない野良猫を捕獲器を使って捕まえて、手術するのだから、できない獣医師はできる獣医師の元で修業しない限り、「どうして良いか解らない、、、」が本音だろう。

「野良猫を洗濯ネットへ入れて連れてきてください」という病院があるが、飼い猫ですら病院へ行くととなると、キャリーバックに入れるのが困難だったりする。ましてや、洗濯ネットに入れるのは飼い猫でも難易度が高くなる。手で捕まえられない野良猫を洗濯ネットへ入れるのはほぼ100%不可能。できるとするなら、飼い猫同様にかかなりなついている野良猫に限定される。そういう野良猫は殆どいない。つまり、「洗濯ネットへ入れてきてください」と飼養者へ言う獣医は、野良猫の不妊手術はできないということ。

私は、野良猫の不妊手術ができる獣医師を13名知っていて、10名の獣医師の手術現場を見てきている。25年で5,000匹もの野良猫の術前術後に携わってきたため、獣医師の言動から概ね本音を考察できる。

スムーズに手術できない獣医はやけに時間がかかるため、それが料金に反映されて高くなるのに、上手いから高いように偽装して、飼養者を言いくるめて、不妊手術のハードルを上げて、不幸ないのちを量産してきた悪い獣医師が多い。

福島市矢剣町 1 1 - 3 星野節子

024-563-7650tel fax

アメブロから『動物の繁殖は虐待』で検索を <http://ameblo.jp/animal-police/>

私の1分は無策の方の100年分以上に匹敵します、用件のみ簡潔に →裏へ

## 福島市内の病院へ野良猫の不妊手術を依頼した結果と考察

	病院の対応	星野の考察
病院①	知人がメス1匹を頼んだが死亡。料金は12000円。(有志が交渉してこの料金となる)	死んだのではなく猫を逃がしてしまったのでは？ 以後、3万円以上の料金に戻る。1匹手術して1匹失敗に終わったため、二度と野良猫の手術はしたくないという気持ちになったのでは？
病院②	2010年、メス3匹を星野が依頼。問題なし。 2010年、知人がメス1匹を依頼し死亡。	死んだのではなく逃がしてしまったのでは？ この病院が捕獲器に入った野良猫の扱う現場を見たことがあるが、『この方法では穏やかな野良猫ならば逃がさないが、警戒心が強い猫の場合、逃がすはずだ』と感じた。
病院③	獣医の奥さんが野良猫へエサをあげていて、 「お金を出すから、手術は星野さんの協力獣医にやってほしい、ウチは不妊手術が高い。不妊手術は嫌い。野良猫が子を産んだという話が耳に入ると胸が痛くなる。他の手術が沢山入っていて不妊手術は儲からないから他の手術を優先的にしたい、かパするから星野さんの協力獣医に野良猫の手術をお願いしたい。」と支離滅裂。  「捕獲器を縦にして椅子の上ののせてくるくると回して、猫の目が回ってから麻酔を打つ」	野良猫の不妊手術をできない訳ではないが、やたらに時間がかかるため避けたいのだろう。 昨年、この病院の奥さんがエサをあげている野良猫を私の協力獣医に去勢してもらった。翌日、この病院の奥さんが迎えに来た際、鳥かごを持ってきて「これに入れ替えて連れて帰る」と。 呆れて言葉がでなかった。 手で捕まえられないからこそ捕獲器で捕まえて手術をしたのに、麻酔から覚めたあとに捕獲器から出して鳥かごに入れるなんていう発想はおかしすぎる。麻酔から覚めているため、捕獲器から出したら逃げるではないか！ 私へかパするより、自分の病院で手術したほうがずっと早いはずだが、なぜそれをしないのか？  呆れて言葉がでなかった。そんなんじゃ、いくら時間があっても終わる訳ないし、病院のやることではない。おかしすぎる。  そういえば数年前、この病院へ三春の愛護団体が野良猫の去勢を依頼したが、この病院が猫を逃がしてしまったため、三春の団体が私へ猫の探し方を相談してきたことがあった。
病院④	2匹依頼。	「1匹を院内で二度逃がしたが、二度とも捕まえた、大変だった」と。 つまり、野良猫の手術のしかたを知らないということ。逃がした後、たまたま捕まえたからよかったが、これ以降、この病院へは行っていない。
病院⑤	「野良猫の手術は良くない」と断わった。	断わった理由がおかしかった。技術的に無理なのを隠していると判断した。

★都内では25年も前から、メス避妊10000円、オス去勢5000円のできる病院が100近くもあったが、福島には未だにないし、私が福島の病院を嫌って、神奈川県から獣医師を招いて、低料金手術キャンペーンを行っている理由を考えてみてください。私の他にも、福島で低料金手術キャンペーンを開催した人がいるが、その女性も福島の獣医師のことは眼中になかった。野良猫の去勢避妊は飼い猫より難易度が高いのだが、それを隠したがる病院が多い。